

平成 29 年度第 2 回理事会・平成 29 年度第 2 回評議員会 議決

平成 28 年度  
事業報告書

平成 28 年 4 月 1 日から  
平成 29 年 3 月 31 日まで

公益財団法人 堺市勤労者福祉サービスセンター



# 事業報告書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

## I 法人の概況

### 1. 設立年月日等

昭和63年10月1日

平成24年4月1日（公益財団法人へ移行）

### 2. 定款に定める目的

この法人は、堺市内における中小企業に勤務する勤労者等に対し、総合的な福祉事業をおこなうことにより、勤労者の福祉の向上を図るとともに、あわせて地域企業の振興及び地域社会の発展に寄与することを目的とする。

### 3. 定款に定める事業内容

(1) 中小企業勤労者等の福利厚生事業

(2) 勤労者等のための施設の管理運営事業

(3) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

### 4. 所轄官庁に関する事項

大阪府総務部法務課

### 5. 主たる事務所

主たる事務所所在地	堺市堺区田出井町2番1号 堺市立勤労者総合福祉センター内
事務局長	松田 有弘
電話番号	072-221-6700

### 6. 基本財産

(金額単位：千円)

出捐者等	金額	比率
堺市	30,000	50.01%
堺商工会議所	2,000	3.33%
その他	27,990	46.66%
合計額	59,990	100.00%

## 7. 役員等に関する事項

【理事】5名以上10名以内

(平成29年3月31日現在)

役職	氏名	所属団体及び役職名	常勤・非常勤の別
理事長	堀畑 好秀	堺商工会議所 副会頭	非常勤
副理事長	鎌倉 幸信	公益財団法人堺市勤労者福祉サービスセンター 副理事長	常勤
常務理事	松田 有弘	公益財団法人堺市勤労者福祉サービスセンター 事務局長	常勤
理事	岩崎 功一	一般財団法人大阪労働協会 理事	非常勤
理事	小坂 弘行	ビーシーメディア株式会社 営業部長	非常勤
理事	砂田 千秋	株式会社CLC 代表取締役	非常勤
理事	辻井 宏育	全労済 大阪府本部 常務執行役員	非常勤
理事	宮下 鉦二	社会福祉法人野田福祉会 副理事長	非常勤
理事	宮地 達也	ニワダニネットワークシステム株式会社 流通・総務部 部長	非常勤
理事	山道 崇之	大阪労連 堺労働組合総連合 議長	非常勤

【監事】2名以内

(平成29年3月31日現在)

役職	氏名	所属団体及び役職名	常勤・非常勤の別
監事	林 大司	林公認会計士事務所 公認会計士	非常勤
監事	松山 智治	近畿労働金庫 堺支店 支店長	非常勤

【評議員】5名以上10名以内

(平成29年3月31日現在)

役職	氏名	所属団体及び役職名	常勤・非常勤の別
評議員	植松 高志	堺経営者協会 専務理事	非常勤
評議員	奥中 淑子	株式会社マスター 専務取締役	非常勤
評議員	柏 哲雄	株式会社サンボウ 構内物流課 STD係 係長	非常勤
評議員	菊地 栄男	大阪府民共済生活協同組合 理事	非常勤
評議員	小走 好彦	小走石油株式会社 代表取締役	非常勤
評議員	清水 俊雅	連合大阪 大阪南地域協議会 堺地区協議会 副議長	非常勤
評議員	勢口 俊彦	株式会社大阪教育研究所 経理課長	非常勤
評議員	野口 徹	堺商工会議所 専務理事	非常勤
評議員	花野 健治	堺市 産業振興局長	非常勤
評議員	米澤 邦明	株式会社はり源 代表取締役	非常勤

【顧問】1名

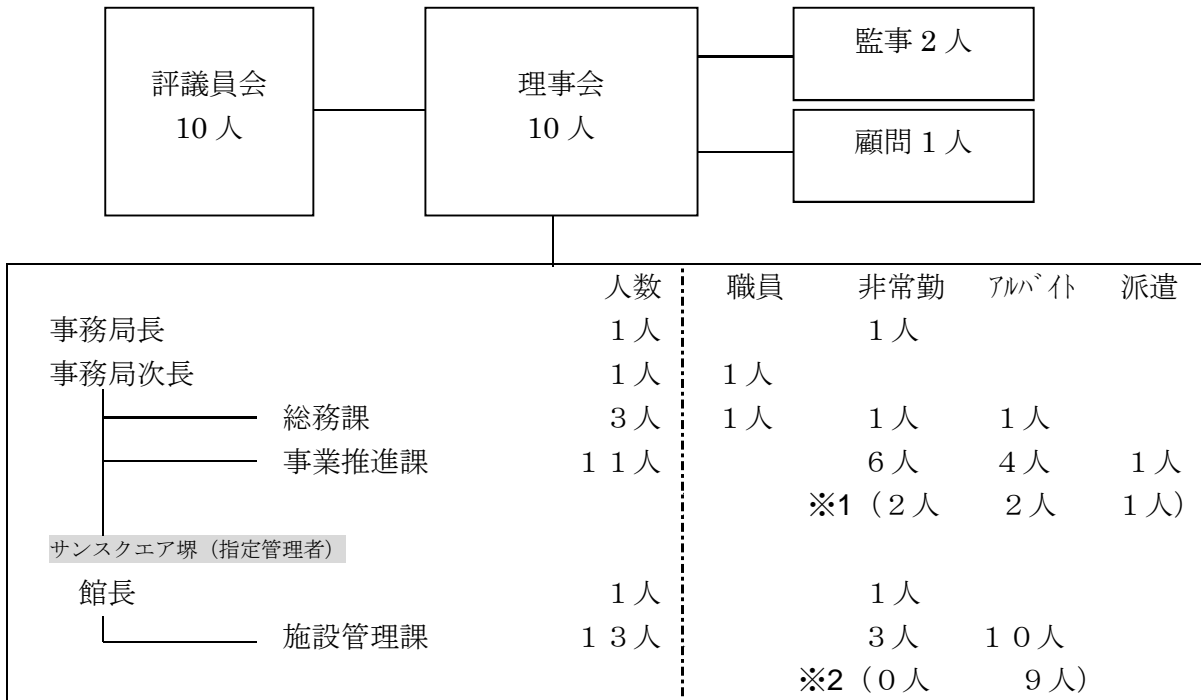
(平成29年3月31日現在)

役職	氏名	所属団体及び役職名	常勤・非常勤の別
顧問	一瀬 幹雄	前 公益財団法人堺市勤労者福祉サービスセンター 副理事長	非常勤

## 8. 職員に関する事項

### (1) 組織図

(平成 29 年 3 月 31 日現在)



(注) 常務理事は事務局長を兼務。

(注) 事務局次長は事業推進課長を兼務。

(注) ※1 括弧は会員拡大担当者数。

(注) ※2 括弧はサンスクエア堺受付担当者数。

### (2) 職員の状況

(各年度 3 月 31 日現在)

区分	平成 28 年度	平成 27 年度	前年度末比増減
常勤	2 人	2 人	—
非常勤	12 人	11 人	+1 人
アルバイト	15 人	15 人	—
派遣	1 人	—	+1 人
合計	30 人	28 人	+2 人

(注) 常勤職員数には堺市からの派遣職員 1 人を含む。

## II 事業の状況

### 1. 事業の実施状況

当サービスセンターは、昭和 63 年 10 月の設立以来、これまで市内中小企業に勤務する勤労者等に総合的な福祉事業を提供することで勤労者の福祉の向上を図るとともに、地域企業の振興及び地域社会の発展に寄与するべく各種の事業を展開してまいりました。

事業運営にあたっては、会員ニーズを的確に把握し満足度の高いサービスを提供するとともに、入会から 10 年以上経過した会員数 10 名までの事業所を訪問し改めて事業内容の周知をおこなうとともに退会防止に努めました。

堺市からの補助金に依存しない財務体質の確立と恒常的な経営の改善・向上を図り、安定した事業の展開とサービスの提供をおこなうため、平成 28 年度においても引き続き会員数の拡大を最重点課題に位置づけた取り組みを進めることで、年度末時点における会員数を前年度に対して 318 人増の 15,821 人にまで拡大いたしました。

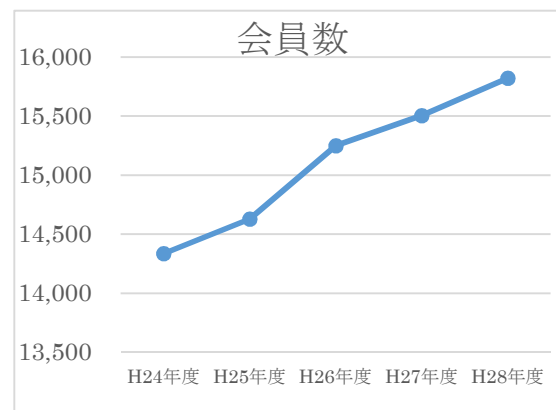
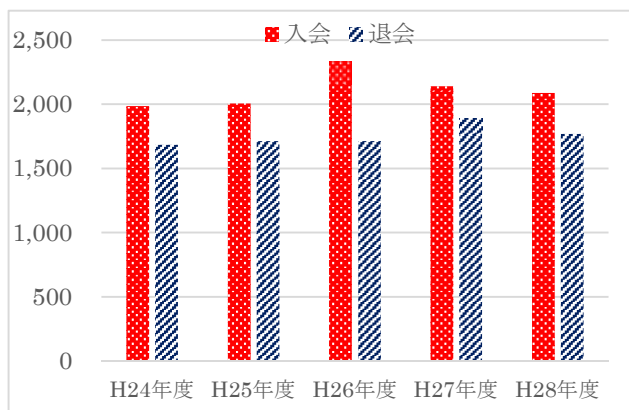
また、指定管理者として堺市立勤労者総合福祉センター（サンスクエア堺）の運営については、施設の PR や新たな事業の取り組みを実施することで、稼働率はほぼ前年同様となり利用者は前年度を上回る実績をあげることができました。

### 2. 会員の状況

区 分	平成 28 年度末	平成 27 年度末	前年度末比較増減
会 員 数	15,821 人	15,503 人	+318 人
事業所数	1,497 事業所	1,489 事業所	+8 事業所

#### 【過去 5 年間の会員数の推移】

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
入会者数	1,986 人	2,006 人	2,332 人	2,141 人	2,088 人
退会者数	1,684 人	1,712 人	1,711 人	1,887 人	1,770 人
実質増加数	302 人	294 人	621 人	254 人	318 人
年度末会員数	14,334 人	14,628 人	15,249 人	15,503 人	15,821 人
年度末事業所数	1,434 事業所	1,435 事業所	1,463 事業所	1,489 事業所	1,497 事業所



### Ⅲ 中小企業勤労者等の福利厚生事業

公益目的事業 (公1：堺市内勤労者の総合的な福祉の向上を目的とする事業)  
 収益事業 (収1：広告・物品あつ旋)  
 その他事業 (他1：祝金給付事業及び周年記念事業) ※周年事業実施なし

堺市内の中小企業に勤務する勤労者に対し、中小企業が単独では実施しがたい福利厚生事業をおこなうことにより、勤労者福祉の向上を図るとともに、あわせて地域の企業振興及び地域社会の発展に寄与した。

#### 1. 広報事業 (公1)

未加入事業所に対して法人の設立趣旨及び事業内容等について広報活動をおこない、加入促進を図る。会員にはガイドブック、ニュース(会報誌)、ホームページ等をつうじてサービス内容や会員企業の情報を発信するとともに、会員相互の交流と情報交換の場を提供した。

##### (1) 情報提供

取組	内 容	平成 28 年度	平成 27 年度
SCKガイド	事業内容及び利用方法等を記載した冊子を全会員に配布(4月)	18,000部	17,700部
SCKニュース	イベント等の主催事業、チケットあつ旋などを中心に掲載した会報誌を全会員に配布(10回)	年間 163,800部	年間 160,800部
ホームページ	事業内容・最新情報の掲載、事業周知	71,863アクセス	78,158アクセス

##### (2) 加入促進関係

内 容	時 期
会員拡大推進員による会員勧誘活動	通 年
未加入事業所紹介者への報奨金支給制度	通 年
未加入事業所へのダイレクトメールの送付	随 時
会員拡大月間キャンペーン	9～11月
サンスクエア講座、サンスクエア堺等でのイベント時のチラシ配布	随 時
関係機関との連携(チラシ封入、メルマガ配信等)	随 時
「南海バス」後面ボディ広告(5台)	通 年
「阪堺電車」(1台)ボディ広告	通 年
「堺まつり」バリカ広告(1個)	10月
「堺ブレイザーズ」主催試合 会場内垂れ幕	12月
「堺商工会議所報」広告掲載	通 年
地域新聞等へ広告掲載	随 時
堺市商店連合会理事及び加盟店への勧誘活動	通 年
大阪府電気工事工業組合堺支部、青年部HPにバナー掲載	通 年
※ハローワーク堺にリーフレット・チラシの配架	7月～
※堺市産業振興センター「情報コーナー」にポスター掲示、リーフレット・チラシの配架	11月～

(注) ※は新規事業。

## 2. 慶弔給付事業（公1・他1）

会員のライフステージに応じて、各種祝金、弔慰金、見舞金及び加入年数に応じた永年在会慰労金等を支給した。

給付の種類	内 容	給付額	平成 28 年度	平成 27 年度
結婚祝金	本人	20,000 円	218 件	262 件
結婚記念祝金	25 年	10,000 円	105 件	107 件
	50 年	10,000 円	12 件	9 件
出産祝金	会員の子が生まれたとき	10,000 円	383 件	379 件
入学祝金	小学校	10,000 円	448 件	427 件
	中学校	10,000 円	547 件	465 件
還暦祝金	本人	5,000 円	201 件	156 件
入院見舞金	10 日～29 日	10,000 円	117 件	112 件
	30 日～49 日	30,000 円	18 件	27 件
	50 日～	50,000 円	37 件	22 件
障害見舞金	1～3 級	90,000 円	5 件	4 件
	4～6 級	45,000 円	3 件	3 件
死亡弔慰金	本人	70,000 円	28 件	14 件
	配偶者	30,000 円	15 件	16 件
	実父母	10,000 円	253 件	240 件
	子	30,000 円	5 件	4 件
永年在会慰労金	5 年	5,000 円	1,236 件	854 件
	10 年	5,000 円	410 件	671 件
	20 年	10,000 円	179 件	168 件
合 計			4,220 件	3,940 件

## 3. 生活安定事業（公1）

会員とその家族に対して在職中の生活安定を図るため、全労済の各種共済制度、全福ネット入院保険のあっ旋及び無料法律相談をおこなった。

内 容		時 期	平成 28 年度	平成 27 年度
全労済	「こくみん共済」契約件数	通 年	110 件	122 件
	「マイカー共済」契約件数		75 件	80 件
「全福ネット入院あんしん保険」契約件数		通 年	17 件	15 件
顧問弁護士による無料法律相談件数		通 年	6 件	14 件
合 計			208 件	231 件



#### 4. 健康管理事業（公1）

健康の維持・増進を図るため、定期健康診断、人間ドック等の受診に対し補助をおこなった。  
また、会員の健康増進を図るため、会員制スポーツクラブへ法人加入し会員価格での施設利用券の販売をおこなうとともに、健康ウォーキング・健康セミナーを実施した。

内 容	開催日	平成 28 年度	平成 27 年度
定期健康診断補助【事業所対象】	通年	7,293 人	7,304 人
人間ドック・定期健康診断補助【個人対象】		562 人	461 人
健康ウォーキング	5/14・11/13	66 人 (2 回)	49 人 (2 回)
健康セミナー（主催事業） 【おおきに・41 人】	1/27	35 人	8 人
スポーツクラブ法人会員（3 クラブ）	通年	15,104 人	11,546 人
合 計		23,060 人	19,368 人

(注) 健康ウォーキング（年 2 回）及び健康セミナーは、毎年事業内容を変更して実施。

(注) 【おおきに】おおきに Net 事業。

#### 5. 余暇活動事業（公1）

余暇活動の充実を図るため、レクリエーション事業の実施、推奨旅行事業や宿泊施設等の利用補助をおこなった。また、会員証提示で割引利用できる提携施設を拡充した。

##### (1) 主催事業

おおきに Net 事業等の共同開催事業を増やし、事業メニューの拡充を図った。

内 容	開催日	平成 28 年度	平成 27 年度
第 26 回軟式野球大会	4/24・5/22	9 チーム (117 人)	10 チーム (136 人)
ビジネスマナーセミナー(初級) 【おおきに・13 人】	6/14	11 人	16 人
セミナー事業（決算書と財務諸表の分析） 【おおきに・31 人】	6/15	10 人	30 人
海釣り大会 【おおきに・187 人】	6/12	54 人	44 人
紅花染物体験教室 【おおきに・5 人】	7/31	3 人	—
夏休み親子料理教室	7/24	36 人	36 人
5 5 1 H O R A I 親子豚まん手作り体験&ランチ	8/20	80 人	80 人
第 53 回ボウリング大会（個人戦）	9/9	73 人	76 人
太刀魚釣り大会 【おおきに・74 人】	10/16・10/30	42 人	—
第 28 回ソフトボール大会	10/23・11/6	13 チーム (165 人)	15 チーム (212 人)
B B Q in 関西サイクルスポーツセンター 【おおきに・175 人】	10/23	101 人	—
ビーフン料理教室 【おおきに・20 人】	10/15	12 人	7 人
グルーデコ・レッスン 【おおきに・12 人】	11/19	10 人	
介護セミナー 【おおきに・5 人】	11/12	4 人	
クリスマス de 婚活ドキドキパーティ 【おおきに・34 人】	12/11	7 人	11 人

内 容	開催日	平成 28 年度	平成 27 年度
ホットヨガレッスン 【おおきに・41 人】	1/27	35 人	—
4 市 SC 共催ボウリング大会（個人戦） 【おおきに・130 人】	2/3	51 人	62 人
働く人の恋活パーティ 【大阪南部労福協共催・55 人】	2/11	11 人	20 人
ECO・ECO フリーマーケット in カンスケアフェスティバル ・喫茶 2ブースに障がい者団体を招待	3/5	13 ブース 2 ブース (49 人)	16 ブース (45 人)
その他			568 人
合 計		871 人 (19 事業)	1,343 人 (全 18 事業)

(注) 【おおきに】 おおきに Net 事業。

## (2) チケット方式事業

内 容	開催日	平成 28 年度	平成 27 年度	
ジェフグルメカード	春のグルメフェア	5 月	735 人	907 人
	冬のグルメフェア	12 月	936 人	1,104 人
ピアガーデンチケット	ハイアットリージェンシー大阪	6/24～9/25	283 人	187 人
	スターゲイトホテル 関西エアポート	5/9～8/31	209 人	184 人
	楓林閣 阿倍野店	5/20～8/30	356 人	344 人
	ホテル・アゴーラリージェンシー堺	6/1～9/14	349 人	349 人
水都大阪満喫チケット 【おおきに】	7/1～3/21	86 人	74 人	
ほの字の里「ほのぼの湯セット」チケット【おおきに】	7/1～8/31	106 人	107 人	
ランチバイキングチケット 【おおきに】	リーガロイヤルホテル大阪 「リモネ」	11/1～3/31	247 人	※230 人
	新阪急ホテル「オリンピア」	11/1～3/31	977 人	999 人
合 計		4,284 人	4,485 人	

(注) 【おおきに】 おおきに Net 事業。

(注) ※はスイスホテル南海大阪「タボラ 36」

## (3) 推奨旅行事業

内 容	開催日	参加人数
<日帰りバスツアー>		
やすらぎの郷 三田屋本店でいただく生ハム&ステーキランチと 10 万本の花が咲く玉水ゆり園ツアー	6/25	35 人
柵原ふれあい鉾山公園見学と岡山の桃狩り体験ツアー	7/3	28 人
庭園と絵画のあるガーデンミュージアム比叡見学とミシガン船で ゆったり琵琶湖クルージング	9/4	14 人

内 容	開催日	参加人数
柿の葉寿司手作り体験とぶどう狩り体験 赤目温泉にて昼食	10/16	21 人
ズワイガニ&牛ステーキの食べ放題とふぐ鍋の昼食&天の橋立	1/22	92 人
長浜・日本一の盆梅展と黒壁スクエア	2/12	16 人
<宿泊プラン>		
夏休み・お子さま笑顔大作戦 伊勢志摩 お子様笑顔と露天風呂で大人も笑顔大作戦！	7/18～8/30	57 人
合 計		7 事業 263 人 (H27 年度：9 事業 232 人)

#### (4) 利用補助事業

内 容		開催日	平成 28 年度	平成 27 年度
TDR 特別利用券		通年	402 人 (719 人)	505 人 (961 人)
味めぐり	暢暢・上野芝店	9/7～10/31	147 人	101 人
	あべのダイナー	9/8～10/31	102 人	25 人 (52 人)
	秀げつ・堺本店	1/12～2/27	24 人	15 人 (31 人)
親子海釣り教室割引利用補助券		7～11 月	2 人 (5 人)	21 人 (40 人)
合 計			677 人	667 人

(注) 味めぐりは、毎回、店舗・料理内容を変更して実施。

(注) 括弧は会員からの申込人数

#### (5) 施設利用補助 (宿泊補助)

<SCK 宿泊補助> \*会員・家族あわせて年度内 10 泊まで

内 容	平成 28 年度	平成 27 年度
<旅行社、全国のホテル・旅館等と提携>		
会員・・・1 泊 2,000 円補助 (年度内 3 泊まで)	1,306 泊	1,363 泊
登録家族・・・1 泊 1,000 円補助 (年度内 1 人 3 泊まで)	1,090 泊	1,044 泊
合 計	2,396 泊	2,407 泊



<大阪労働協会宿泊補助> \*会員の同行が必須

内 容	平成 28 年度	平成 27 年度
<かんぽの宿、いこいの村、休暇村、契約施設 (4 施設) >		
会員・・・1 泊 1,500 円補助 (年度内 3 泊まで)	452 泊	456 泊
登録家族・・・1 泊 1,000 円補助 (年度内 1 人 3 泊まで)	404 泊	334 泊
合 計	856 泊	790 泊


(6) 施設利用補助 (その他)

内 容	平成 28 年度	平成 27 年度
ゴルフ場利用補助 (プレー費補助 (2,000 円/回) 年度内 4 回まで) ゴルフ場 (14 施設)	793 人	659 人
SCK チケット (全会員に配布する施設利用補助券)		
映画館 (2 館)	3,833 人	3,615 人
レジャー施設 (11 施設)	8,683 人	9,668 人
スーパー銭湯・スパ (7 施設)	23,596 人	23,002 人
味覚狩り (5 施設)	525 人	568 人
プール (4 施設)	10,131 人	9,134 人
チケットあつ旋		
USJ フリーデイトパス	420 人	1,314 人
TOHO シネマズ	688 人	1,087 人
スポーツ観戦(プロ野球、Jリーグ、Vリーグ他)	865 人	958 人
コンサート・観劇	1,577 人	1,316 人
レジャー・文化施設	1,289 人	1,463 人
チケットぴあ (アフター5クラブ) 取扱チケット	137 人	183 人
合 計	52,537 人	52,967 人


(7) 提携施設の割引利用

<p>会員証提示による割引利用</p> <p>宿泊・旅行、冠婚葬祭、レジャー施設、風呂・リラクゼーション、スクール・学校・教室、グルメ、生活関連、住宅関連、オフィス関連 等</p>	 
--	---

(8) 全福ネット 割引協定施設

<p>(一社) 全国中小企業勤労者福祉サービスセンター (略称: 全福センター) が契約する宿泊施設やレジャー施設等で SCK 会員証に印刷の全福ロゴの提示及び協定施設割引券の提出による優待利用等</p> <p style="text-align: right;">【平成 29 年 4 月現在: 正会員 199 団体 (会員数: 約 120 万人)】</p>	
--	---

(9) 大阪労働協会 福利厚生事業

<p>(一財) 大阪労働協会が契約する宿泊施設やレジャー施設等の優待利用等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「おおきに Net」</li> <li>大阪府下 22 の SC がスケールメリットを活かしたサービスを展開するために共通ロゴを作成し、ロゴの提示で労働協会提携施設及び各 SC 提携施設の一部を共同利用</li> <li>・宿泊補助</li> <li>1 泊につき会員 1,500 円、家族 1,000 円 年度内 1 人 3 泊まで</li> <li>・TDR (東京ディズニーリゾート)</li> <li>法人向けサービスの適用及びコーポレートプログラム利用券 (500 円分×4 枚) の配布</li> <li>・百貨店 (高島屋、近鉄百貨店、阪神・阪急百貨店等)</li> <li>お買物優待券の発行またはお買物券の割引購入</li> <li>・コナミスポーツクラブ法人会員証の発行</li> </ul> <p style="text-align: right;">【平成 29 年 1 月現在: 22 団体 (会員数: 約 58,000 人)】</p>	
---	---

### (10) 職場レクリエーション補助事業

内 容	平成 28 年度	平成 27 年度
会員が 3 人以上参加する社内行事の実施にあたり、1 会員 1,000 円の補助をおこなう。(年度内 1 回まで) 対象者：先着 1,000 人	1,185 人 (53 事業所)	1,005 人 (51 事業所)

### (11) その他

内 容	時期等	平成 28 年度	平成 27 年度
お楽しみクイズ	10 回	154 人 (1,867 人)	100 人 (2,150 人)
エッシーくんからの贈り物		—	80 人
投稿コーナー	10 回	50 人	53 人(63 人)
大阪交響楽団定期演奏会招待 (4 公演)	5 月～12 月	40 人(招待)	40 人(招待)

(注) お楽しみクイズ、投稿コーナーの括弧内は応募者数。

(注) クイズ落選者から再度抽選をおこない 10 名にジェフグルメカード (1,000 円分) を進呈。

(9 月号ニュースから全 5 回実施)

## 6. 自己啓発事業 (公 1)

会員の能力向上、スキルアップ等のために講座受講料の一部を補助し、会員の自己啓発活動を支援した。

内 容	平成 28 年度	平成 27 年度
会員がサンスクエア講座・指定通信講座・指定教育機関の各種講座を受講した際に補助をおこなう (支払額の 10%)	24 人	17 人

## 7. 老後生活の安定事業 (公 1)

中小企業で働く従業員の老後生活の安定を図ることを目的に国が一部助成する退職金制度「中小企業退職金共済 (中退共)」制度への加入あっ旋をおこなった。また、老後生活に役立つよう退職準備セミナーを実施した。

内 容	平成 28 年度	平成 27 年度
退職準備セミナー 【おおきに・12 人】	10 人	9 人
中小企業退職金共済 (中退共) 制度	273 人 (41 事業所)	262 人 (38 事業所)

## 8. 財産形成事業 (公 1)

会員の計画的な財産づくりを支援するために財形事務代行をおこなった。

内 容	平成 28 年度	平成 27 年度
一般財形	92 人	86 人
年金財形	19 人	20 人
住宅財形	1 人	1 人
合 計	112 人 (25 事業所)	107 人 (26 事業所)

## 9. その他補助事業（公1）

### （1）サンスクエア堺利用料金補助制度

内 容	平成 28 年度	平成 27 年度
会員がサンスクエア堺を利用した際に、基本料金の 20%補助をおこなう	8 件	47 件

### （2）他府県等事業所会員特別補助制度

内 容	平成 28 年度	平成 27 年度
他府県等に営業所等があり、そこに勤務する会員がいる場合に、当該会員に対し、1 人 1,000 円相当の補助をおこなう	660 人 (25 事業所)	622 人 (23 事業所)

## 10. 収益事業（収1）

会員の豊かな生活を応援するため、また SCK の事業収入を拡大し安定した経営を実現するために、会員向けの商品あつ旋や発行物への広告掲載、チラシ封入等を実施した。

### （1）購買あつ旋

内 容	平成 28 年度	平成 27 年度
家庭用常備薬あつ旋（年 3 回）	1,863 件	1,805 件
物品あつ旋（ハム、海産物、雑誌、うめぼし、時計等）	815 件	965 件
合 計	2,678 件	2,770 件

### （2）広告掲載等

内 容	平成 28 年度	平成 27 年度
SCK ニュース広告	29 件	35 件
SCK ガイド広告	15 件	15 件
SCK ニュース発送時のチラシ等の封入	15 件	11 件
合 計	59 件	61 件

### 【収益事業の利益】

内 容	平成 28 年度	平成 27 年度
家庭用常備薬等のあつ旋販売	667,374 円	691,203 円
物品あつ旋（ハム、海産物、うめぼし、時計等）	375,488 円	423,936 円
SCK ニュース広告掲載	530,000 円	731,000 円
SCK ガイド広告掲載	325,000 円	265,000 円
SCK ニュース発送時の封入	936,547 円	545,412 円
全労済事務手数料	131,067 円	133,109 円
その他（中退共復託業務手数料等）	189,167 円	11,664 円
合 計	3,154,643 円	2,801,324 円

## IV 勤労者等のための施設の管理運営事業

公益目的事業 (公1：堺市内勤労者の総合的な福祉の向上を目的とする事業)

収益事業 (収1：公益目的利用団体以外への施設貸与等の事業)

勤労者の福祉の増進と教養文化の向上を図るとともに、労働組合の健全な発展に資するために設置されている堺市立勤労者総合福祉センター(サンスクエア堺)の指定管理者として、施設の管理運営業務及び各種の自主事業をおこなった。

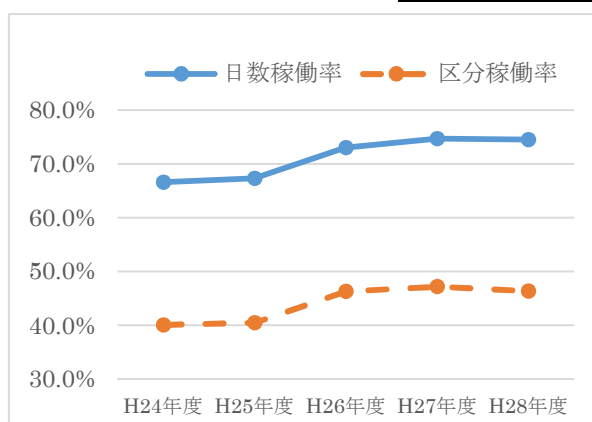
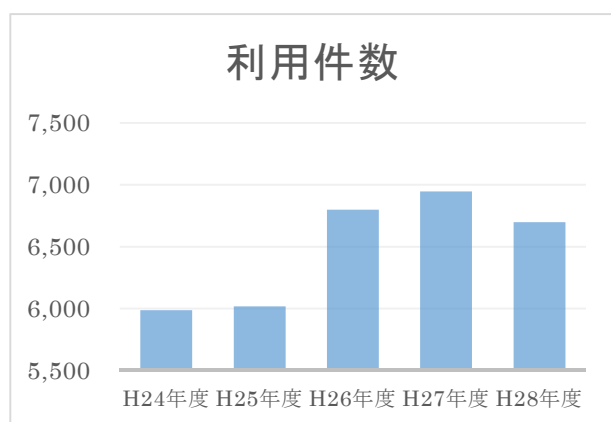
### 1. 施設管理運営事業(公1・収1)

勤労者を中心に労働団体、各種団体、法人等による会議や講演、研修等に加え、クラブやサークル等による音楽、教養、文化、スポーツ等の活動の場として施設の貸館業務をおこなった。また、利用者に安全で快適な施設を提供するとともに、施設価値の維持、向上を図るため、適切な施設の補修や維持管理をおこなった。

区 分	平成 28 年度	平成 27 年度	前年度比較増減
利用件数	6,697 件	6,947 件	-250 件
区分稼働率	46.4%	47.2%	-0.8%
日数稼働率	74.5%	74.7%	-0.2%

#### 【過去 5 年間のサンスクエア堺利用者数の推移】

区 分	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
利用件数	5,986 件	6,019 件	6,799 件	6,947 件	6,697 件
利用人数	159,164 人	158,310 人	170,388 人	173,625 人	173,688 人
区分稼働率	40.1%	40.5%	46.3%	47.2%	46.4%
日数稼働率	66.6%	67.3%	73.0%	74.7%	74.5%



稼働 334 日 (午前・午後・夜間の各区分を 1 件とする)

室名	席数等	利用件数	区分稼働率	日数稼働率	入場者数
多目的ホール	624 席 684m <sup>2</sup>	634 件 (663 件)	65.1% (67.2%)	94.9% (94.9%)	25,757 人 (28,665 人)
料理実習室	37 名 105m <sup>2</sup>	203 件 (176 件)	21.5% (18.2%)	43.0% (39.0%)	3,523 人 (3,168 人)
工芸実習室	37 名 105m <sup>2</sup>	193 件 (191 件)	20.0% (19.4%)	52.3% (51.1%)	4,062 人 (3,659 人)
教養文化室	42 名 109m <sup>2</sup>	335 件 (333 件)	34.5% (33.7%)	75.9% (70.3%)	3,825 人 (3,196 人)
研修室 1	36 名 88m <sup>2</sup>	773 件 (815 件)	78.2% (82.8%)	80.0% (86.9%)	6,212 人 (5,733 人)
研修室 2	42 名 88m <sup>2</sup>	421 件 (438 件)	43.4% (44.2%)	74.9% (76.3%)	9,645 人 (9,981 人)
第 1 会議室	108 名 174m <sup>2</sup>	499 件 (446 件)	52.2% (45.0%)	80.6% (73.9%)	24,680 人 (22,593 人)
第 2 会議室	30 名 111m <sup>2</sup>	351 件 (356 件)	36.3% (36.0%)	67.1% (65.7%)	6,137 人 (6,350 人)
第 3 会議室	27 名 56m <sup>2</sup>	457 件 (549 件)	47.2% (55.5%)	79.9% (88.8%)	6,617 人 (7,822 人)
第 4 会議室	24 名 51m <sup>2</sup>	560 件 (606 件)	57.7% (61.2%)	87.9% (92.8%)	7,551 人 (8,200 人)
ミーティングルーム 1	10 名 22m <sup>2</sup>	380 件 (399 件)	39.8% (40.4%)	72.0% (66.1%)	1,707 人 (1,268 人)
ミーティングルーム 2	12 名 20m <sup>2</sup>	487 件 (504 件)	50.5% (51.0%)	84.7% (83.6%)	3,841 人 (3,792 人)
ミーティングルーム 3	18 名 48m <sup>2</sup>	542 件 (557 件)	56.5% (56.3%)	86.5% (84.2%)	5,397 人 (5,491 人)
サンスクエアホール	400 席 438m <sup>2</sup>	429 件 (444 件)	47.6% (47.4%)	66.1% (65.6%)	52,058 人 (51,018 人)
第 5 会議室 (ギャラリー)	54 名 114m <sup>2</sup>	433 件 (470 件)	44.0% (48.7%)	70.3% (79.3%)	12,676 人 (12,689 人)
合計		6,697 件 (6,947 件)	46.4% (47.2%)	74.5% (74.7%)	173,688 人 (173,625 人)

(注) 括弧は前年度実績。

【利用団体別利用件数】

区分	勤労者	労働団体	SCK・ 雇用推進課	一般	合計
利用件数	948 件	707 件	1,578 件	3,464 件	6,697 件
利用割合	14.2%	10.6%	23.6%	51.6%	100.0%

(注) 附属施設扱いの部屋を除く。



## 2. 指定管理事業（公1）

指定管理業務の一環として市内に在住、在勤する勤労者、求職者や学生・生徒、転職や復職を検討している方々の労働福祉と雇用の安定に寄与するとともに、市内の中小企業や事業所における研修や人材育成を代替、支援する観点から、社会人としての基礎修得や能力開発、ビジネススキルの向上、ライフプランの構築などに役立つ多彩な講座やセミナーを実施した。

また、公の施設として災害時の避難所機能を果たすとともに地域との連携、協調を図るためのイベント、ひとり親世帯に対して関係団体とともに支援する事業、若年勤労者で構成するグループ・団体等の活動を支援、育成するための取り組みをおこなった。

### （1）サンスクエア講座

講座名	前期	後期	その他	平成 28 年度	平成 27 年度
	(5月～9月)	(10月～2月)	(1月～3月)		
英会話（全 6 講座）	26 人	41 人		67 人	88 人
かんたん入門英会話	15 人	14 人		29 人	13 人 27 年度単発
パソコン（全 14 講座）	34 人	17 人		51 人	63 人
簿記 3 級をめざして		7 人		7 人	
経理労務の実務セミナー	4 人	7 人		11 人	7 人
お仕事マナー・コミュニケーション			3 人	3 人	3 人
春のカラーメイク・ファッションセミナー			6 人	6 人	14 人
ライフプランセミナー			7 人	7 人	18 人
※パソコン（1日でパワーポイント）			48 人	48 人	
パソコン（1日でレイアウト）			30 人	30 人	5 人
※医療事務 3 級講座			3 人	3 人	
※ラッキーカラー&ラッピング			5 人	5 人	
パソコン（上級）					11 人
パソコン（ホームページ作成）					11 人
合 計	79 人	86 人	102 人	267 人 (39 講座)	233 人 (27 講座)

(注) ※は新規講座。

### （2）カラダとココロの健康づくり【サンスクエアフェスティバル同時開催】

体力づくりや疾病予防、メンタルヘルスなどの観点から日常生活や職場における健康づくりの大切さを再認識するための楽しく役に立つセミナーも同時開催した。(50 人)

### （3）災害への備え展【サンスクエアフェスティバル同時開催】

災害から命と暮らしを守るために必要な知識や備えを再確認するとともに地震発生時の避難所としての機能や役割を広く地域のみなさんと共有するため、サンスクエア フェスティバル開催にあわせ「災害に備えて「防災展」」を開催し当館保有の備蓄水を提供した。

(445 人)

(4) 若年勤労者活動支援事業（公1）

市内に在住、在勤する若年勤労者（35歳未満）で構成するグループ、団体等の自己啓発、余暇活動を支援するために施設を5割の施設料金で利用するよう実施した。

内 容	28年度	27年度
登録団体	1件	1件
利用件数	3件	2件

※ 登録は年度ごと。（1年度3区分を限度に5割の施設利用料金（軽減額に上限あり）で利用）

(5) ひとり親世帯支援事業

仕事と育児に頑張っているひとり親世帯の方々に親子共通の楽しい思い出づくりになる催しを堺市母子寡婦福祉会の協力のもと開催した。今年度は平成29年2月19日に「親子でクッキーづくり」と題して実施した。（12人）

### 3. 自主事業（公1）

指定管理者として、施設の効用を高めるとともに勤労者や市民のみなさんに多彩な講座やイベントをつうじて施設の機能や役割を広くPRすることで、施設全体の活性化や稼働率の向上につなげるために自主事業をおこなった。

(1) サンスクエア講座

勤労者等の健康づくりや教養文化活動の促進を図るため、勤労者はもとより広く市民が気軽に参加してもらえる多彩な講座を開催した。

講座名	前期 (5月～9月)	後期 (10月～2月)	その他 (1月～3月)	平成28年度	平成27年度
料理	17人	17人		34人	29人
花道	10人	8人		18人	17人
茶道	8人	6人		14人	11人
太極拳	31人	25人		56人	48人
陶芸	14人	20人		34人	32人
ヨガ	94人	92人		186人	201人
パーソナルカラー	5人	—		5人	16人
笑気功	6人	13人		19人	20人
バドミントン	24人	34人		58人	53人
園芸	8人	9人		17人	11人
太極柔力球でエクササイズ	8人	12人		20人	15人
イタリア料理	26人	12人		38人	33人 27年度単発
※男のイタリア料理	11人	12人		23人	
※クリスマスパーティーを家庭で楽しもう		12人		12人	
ソープカービング			4人	4人	6人
体幹ストレッチ&ダイエット (27年度脳トレとヨガで健康講座)			32人	32人	8人

講座名	前期	後期	その他	平成 28 年度	平成 27 年度
	(5 月～9 月)	(10 月～2 月)	(1 月～3 月)		
鉛筆であそぼう (27 年度がステルワーク&ガラス絵)			19 人	19 人	11 人
※パン作り講座(2 回)			24 人	24 人	
※ケーキ作り講座			9 人	9 人	
※ワイン講座			25 人	25 人	
男の料理講座					15 人
合 計	262 人	272 人	113 人	647 人 (35 講座)	526 人 (29 講座)

(注) ※は新規講座。

(注) 平成 28 年度のパーソナルカラーは前期のみ開講。

## (2) サンスクエア フェスティバル (利用者発表会)

サンスクエア堺で活動をしているグループ・団体活動の推進及び利用者間のコミュニケーションを高めるため、舞台発表や作品展示、お茶席、フリーマーケットなどを催すとともに、活動の成果を入場者等に披露する発表会を昨年引き続き開催した。

また、フェスティバルのオープニングとして堺市立金岡北中学校の吹奏楽部の演奏と堺出身のクラリネット奏者：稲本 渡さんのミニコンサートもおこなった。

参加は、陶芸講座、鉛筆であそぼう講座を含むサンスクエア利用者 23 団体と S C K 会員のフリーマーケット出店者 13 団体と招待参加 2 団体の全 38 団体となった。

内 容	開催日	28 年度	27 年度
展示発表	3/4(土)~3/5(日)	1,280 人	1,298 人
舞台発表・お茶席・フリーマーケット	3/5(日)		

## (3) 地域青少年育成支援事業

施設の機能を活用して、地域における青少年の育成支援をつうじて地域社会への貢献と稼働率の向上及び施設の活性化を図るため、地域の小・中・高等学校の音楽、演劇などのクラブ活動などを対象にサンスクエアホールの舞台を児童、生徒の練習活動等の場として無償で提供した。

内 容	28 年度	27 年度
登録団体	6 校 7 団体	6 校 7 団体
利用件数	2 件	5 件

## (4) 地域児童育成支援事業

施設の機能を活用して、地域における乳幼児の育成支援をつうじて地域社会への貢献と稼働率の向上及び施設の活性化を図るため、園庭での活動が制約される梅雨の時期や猛暑が続く夏季などに、多目的ホールを隣接する保育所園児の活動の場として無償で提供した。

内 容	28 年度	27 年度
登録団体	2 園 2 団体	2 園 2 団体
利用件数	2 件	0 件

## V 役員会等に関する事項

### 【理事会】

開催日	議案等
平成28年度 第1回理事会（決議省略） （平成28年4月1日）	【議案審議】 第1号議案 平成28年度役員報酬の件
平成28年度 第2回理事会（通常理事会） （平成28年6月7日）	【議案審議】 第2号議案 平成27年度事業報告の件 第3号議案 平成27年度決算報告の件 第4号議案 評議員会へ提出する役員等候補者名簿の件 第5号議案 顧問の選任の件 第6号議案 定時評議員会の開催の件
平成28年度 第3回理事会（決議省略） （平成28年6月22日）	【議案審議】 第7号議案 理事長（代表理事）の選定の件 第8号議案 副理事長（代表理事）の選定の件 第9号議案 常務理事（業務執行理事）の選定の件
平成28年度 第4回理事会（臨時理事会） （平成28年11月14日）	【議案審議】 第10号議案 評議員会へ提出する評議員候補者の件 第11号議案 臨時評議員会（決議省略）の開催の件 【報告事項】 (1) 職務の執行状況について （平成28年度上半期事業報告） (2) 平成28年度第1回評議員会の決議事項について
平成28年度 第5回理事会（通常理事会） （平成29年3月21日）	【議案審議】 第12号議案 平成28年度収支補正予算の件 第13号議案 平成29年度事業計画の件 第14号議案 平成29年度収支予算の件 第15号議案 臨時評議員会の開催の件

【評議員会】

開催日	議案等
平成 28 年度 第 1 回評議員会（定時評議員会） （平成 28 年 6 月 22 日）	<b>【議案審議】</b> 第1号議案 平成27年度事業報告の件 第2号議案 平成27年度決算報告の件 第3号議案 理事及び監事の選任の件 第4号議案 評議員の選任の件 <b>【報告事項】</b> (1) 平成28年度第1回理事会の決議事項について (2) 平成28年度第2回理事会の決議事項について
平成 28 年度 第 2 回評議員会（決議省略） （平成 28 年 12 月 12 日）	<b>【議案審議】</b> 第5号議案 評議員の選任の件
平成 28 年度 第 3 回評議員会（臨時評議員会） （平成 29 年 3 月 27 日）	<b>【議案審議】</b> 第6号議案 平成28年度収支補正予算の件 第7号議案 平成29年度事業計画の件 第8号議案 平成29年度収支予算の件 <b>【報告事項】</b> (1) 平成28年度第3回理事会の決議事項について (2) 平成28年度第4回理事会の決議事項について (3) 平成28年度第5回理事会の決議事項について

## VI 経営指標等の推移

(金額単位:千円 以下は四捨五入)

事業年度		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
① 主な財務指標	貸借対照表	資産合計	279,483	276,669	280,787	300,148	303,725
		負債合計	115,818	104,140	113,892	123,288	115,628
		(うち借入金)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
		正味財産合計	163,665	172,529	166,895	176,860	188,097
	正味財産増減計算書	当期正味財産増減額	18,945	8,864	△ 5,633	9,965	11,236
		当期正味財産増減額－項目A(※1)	18,945	8,864	△ 5,633	9,965	11,236
	収支計算書	当期収入合計	507,505	407,912	408,059	410,763	398,948
		総収入(※2)	507,505	407,912	408,059	410,763	398,948
		当期支出合計	494,619	402,017	418,227	405,219	391,340
		当期収支差額	12,886	5,895	△ 10,168	5,544	7,608
次期繰越収支差額		26,092	31,987	21,819	27,362	34,970	
② 役員等	会員数(人)	14,334	14,628	15,249	15,503	15,821	
	役員数(人)(※3)	12	12	12	12	12	
	役員報酬総額(※4)	8,511	8,106	8,342	7,959	8,700	
	職員数(人)(※5)	15	14	14	13	14	
	人件費総額(※6)	93,732	90,298	88,284	87,633	84,945	
③ 堺市との取引	市補助金収入	66,031	64,036	59,961	58,272	56,720	
	市受託事業収入	77,220	77,000	68,400	68,400	68,400	
	合計	143,251	141,036	128,361	126,672	125,120	
④ 事業別の状況	広報事業	事業支出額	20,429	21,245	21,906	18,592	16,657
		慶弔給付					
		給付件数(件)	3,589	3,942	3,954	3,940	4,220
		事業支出額	36,174	37,321	39,099	36,268	39,741
	健康管理事業	参加・利用延人数(人)	13,512	12,739	16,389	19,368	23,060
		事業収入額	1,278	1,290	1,458	1,389	1,709
		事業支出額	10,539	10,774	14,997	15,950	16,598
	余暇活動事業	参加・利用延人数(人)	65,116	64,752	62,101	63,379	62,457
		事業収入額	26,717	25,817	31,797	38,349	31,191
		事業支出額	46,216	51,277	56,085	61,210	53,741
	収益事業	事業収入額	6,210	4,718	5,313	6,680	4,784
		事業支出額	2,028	1,283	2,393	3,973	1,630
	その他	収入額	189,466	189,458	188,663	190,537	192,920
		支出額	93,878	98,363	93,725	91,473	92,515
	福利厚生事業	収入合計	223,671	221,283	227,231	236,955	230,604
		支出合計	209,264	220,263	228,205	227,466	220,882
		事業活動収支差額	14,407	1,020	△ 974	9,489	9,722
	施設管理運営事業	貸館使用件数(件)	5,986	6,019	6,799	6,947	6,697
		講座参加者数(人)	710	657	702	759	914
		コンサート入場者数(人)	328	362	302	317	-
		フェスティバル入場者数(人)	1,189	1,236	1,296	1,298	1,280
		収入合計	123,659	119,456	122,710	123,380	123,910
		支出合計	121,226	114,754	128,909	120,736	119,475
事業活動収支差額		2,433	4,702	△ 6,199	2,644	4,435	
財産形成事業	財形契約者数(人)	101	101	102	107	112	
	収入合計	30,506	30,262	28,296	30,828	32,972	
	支出合計	30,506	30,262	28,296	30,828	32,972	
	事業活動収支差額	0	0	0	0	0	

(※1) 項目A=(特別損益項目の資産の増減+特別損益取引に係る当期収支差額)

(※2) 当期収入合計額－借入金収入等(損益に無関係の項目)

(※3) 理事、監事

(※4) 役員に支払われる報酬の総額

(※5) 役員、短期臨時職員及び人材派遣を除く常勤、非常勤、応職職員等

(※6) 役員報酬総額を除く人件費の総額

## VII 法人の課題と展望

我が国経済は、雇用・所得環境の改善にみられるように、経済の好循環が広がりつつある中で、緩やかな景気回復基調が見込まれています。しかし、企業の設備投資や個人消費といった面への波及はまだ十分とは言えません。

こうした状況の下で、地域経済を支える中小企業の支援を担う当サービスセンターの役割も勤労者の働きがいの実現のため一層重要となってきています。

### <中小企業勤労者等の福利厚生事業>

平成 28 年度は、前年度に実施したアンケートをふまえて福利厚生事業の充実のための企画・検討をおこなうとともにさらなる会員サービスの向上に取り組んでまいりました。

平成 29 年 4 月 1 日には、スマートフォンに対応したホームページに完全リニューアルをおこないました。見たい情報にすばやくアクセスできるよう操作性を強化し、会員の利便性を高めサービスの充実を図っております。(http://www.sck.or.jp)

また、将来の自立化に向けて一層の会員拡大が求められていることから、引き続き未加入事業所訪問及び会員事業所訪問による会員拡大と退会防止に取り組んでまいります。

### <勤労者等のための施設の管理運営事業>

平成 28 年度は、前年度に引き続き堺市出身の音楽家が主催する全国の学生を対象とした「学生管楽器ソロコンクール」や若手育成のための「オペラスクール」を開催し、専門家による施設評価が高いサンスクエアホールの活用についての PR をおこないました。

サンスクエア堺が実施している各種講座の受講者やサンスクエア堺で活動する利用者の発表会（サンスクエアフェスティバル）を開催し、活動成果の発表の場を提供することで、施設利用の継続と新規受講生の拡大を促すとともに、「広報さかい」や「SCK ニュース」、「ホームページ」等でも利用の呼びかけをおこないました。また、堺市のネット予約システムにおいて、空き状況の確認や仮予約の受付もおこなっております。

ホームページについては、サンスクエア堺で独立したホームページ（スマホ対応）を平成 29 年 4 月 1 日に立ち上げ利用者にとって利便性の高いサービスの充実を図っております。

(https://sunsqu.zenpuku.or.jp)

平成 29 年度は、さかい JOB ステーションの移転によりサンスクエア堺が「堺で働く」総合支援拠点としてさらにパワーアップしてまいります。

### <法人運営>

自立化に向けた取り組みを継続的にすすめることで安定した経営の実現を図ります。さらに、公益認定基準に適合した健全な運営に努めます。

## VIII 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当事項はありません。

## 事業報告書の附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していません。